

氏名	松尾彰久	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	作業療法学				
学位	修士(保健学)(広島大学)				
学歴	広島大学大学院 医学系研究科博士課程後期 保健学専攻 単位修得後退学				
経歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科講師, 2018年4月より現職				
所属学会(役職)	日本作業療法士協会, 埼玉県作業療法士会(機関誌編集委員長), 認知作業療法研究会, 日本義肢装具学会, 日本職業・災害医学会, 日本作業行動研究会, 日本作業療法教育研究会, 日本地域作業療法研究会, 日本感覚統合学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	AI時代をのりきるための作業療法士に必要なプログラミング技術	共著	学術研究出版, 32ページ (ISBN978-4-86584-399-6)	久保田富夫, 松尾彰久, 小池祐士, 鈴木貴子	2019年3月
2					
3					
(2) 論文					
1	地域在住高齢者に対する健康づくり支援システムの考案と効果の検証	共著	埼玉作業療法研究 17(1) 10-18	押野修司, 松尾彰久, 南雲浩隆, 小池祐士, 久保田富夫	2018年5月
2					
3					
(3) 学会発表					
1	地域在住高齢者に対する健康づくり支援システムの考案と効果の検証	共著	第52回日本作業療法学会	押野修司, 松尾彰久, 南雲浩隆, 小池祐士, 久保田富夫, 原田利枝, 菅沼由香里, 福井翔太	2018年9月
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	生活と障害(作業療法学科)	2018.4~2018.6	科目責任者. 国際生活機能分類と障がいの理解.		
2	基礎作業学(作業療法学科)	2018.4~2018.6	科目責任者. 作業療法の理論と背景.		
3	義肢装具学(作業療法学科)	2018.4~2018.6	科目分担者. ユニバーサルデザインの概要について. 1回担当.		
(2) 演習					
1	地域作業療法演習(作業療法学科)	2018.10~2019.2	科目責任者. 地域作業療法に関する演習.		
2					
3					

(3) 実習			
1	IPW実習(全学)	2018.10～2019.3	科目責任者. 多職種連携の学びの促進. 報告会の企画と運営.
2	臨地実習Ⅰ-1(作業療法学科)	2019.2～2019.3	科目分担者. 学生と臨床実習指導者との調整を実施.
3	臨地実習Ⅱ-1(作業療法学科)	2018.4～2018.7	科目分担者. 学生と臨床実習指導者との調整を実施.
4	臨地実習Ⅱ-2(作業療法学科)	2018.4～2018.7	科目分担者. 学生と臨床実習指導者との調整を実施.
5	作業分析学実習(作業療法学科)	2018.11	科目分担者. 車いすの移乗動作に関する実習. 1回担当.
(4) 論文指導			
1	卒業研究指導(作業療法学科学部生)	4人	学部生の卒業研究指導を4年次生4名について実施した.
2	卒業研究指導(作業療法学科学部生)	3人	学部生の卒業研究指導を3年次生3名について実施した.
3			
(5) その他			
1	東京農業大学 健康増進センター 障がい学生支援アドバイザー	2018.4～2019.3	東京農業大学における障害学生への修学支援業務を実施した(隔週).
2	東都医療大学 非常勤講師	2018.12	リハビリテーション学の講義を2回担当した.
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	平成30年度第1回障害のある学生支援研修会	埼玉県立大学学生支援センター	学外研修会に参加して 障がい学生支援の現在
2			
3			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
2			
3			
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	東武よみうり新聞	新しいリハビリテーション 人とのつながりが「生きがい」に	2019年3月18日
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	障害学生アドバイザー		
2	学科代表者		
3	倫理委員会		
4	IPW実習科目責任者会		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		